



日々新聞

夫のきくの暇もきてるさるもかしくと公府のまゝ
甘き一どくさも羨しき其風情も
以て加月此は九日の事なり山形縣下
後之町河宿柏尾茂八が家又新庄
在より泊り空のあまをみる二時許
物語しとて始に折ふ一孫の面
よりさも死しきなり
と出し書士さん
字あり新庄の
者と換作て書きた
る者あればけりや
コハるるの定めて
程の業るんと彼
とめや、とせ
古瓶と煙袋とて共
苑と庭へ出せと

服工九一

小坂
白
徳
長
壺

